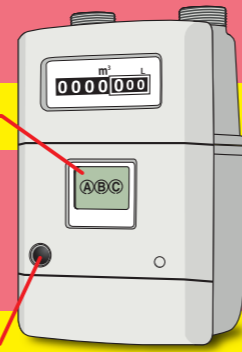


# ガスが突然止まったら！ まずは、ガスのしゃ断原因と安全の確認をしましょう。

こんな時、ガスの供給を自動的にしゃ断します。 **表示部**

- BC** ガス止  
ガスの使用中、震度5相当以上の地震が発生した場合。
- AC** ガス止  
ガス器具の消し忘れなど、長時間ガスを使用され続けた場合。
- CC** ガス止  
ゴム管の外れなど、極めて多くのガスが流れた場合。



## ガスメーターの復帰方法

**復帰ボタン**

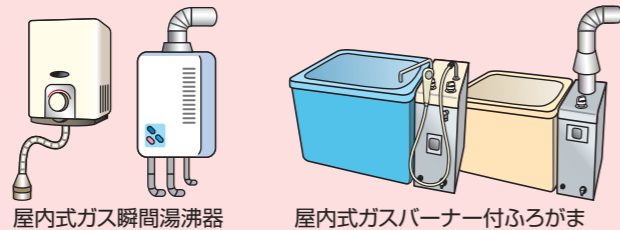
**⚠️ 注意** ガス漏れやガス臭いときは、以下の復帰操作は行わず、LPガス販売店が緊急時連絡先に連絡してください。

- 1** 器具栓をすべて閉めてください。  
●使っていないガスの元栓が閉まっていることを確認してください。
- 2** 左側の復帰ボタンを押してください。  
●「ガス止」の文字が消えます。
- 3** 液晶の文字とランプが点滅します。  
●1分間お待ちください。  
※ランプが復帰ボタン部にあるものもあります。
- 4** 液晶の文字とランプが消えます。  
●復帰完了です。  
●ガスは使えます。

※ガスを使用していないときは、ガスをしゃ断しない機能になっています。  
※復帰操作をしても「復帰」しない場合は復帰操作を繰り返さず、LPガス販売店の点検を受けてください。

## 「安全制度」をご存知ですか！（長期使用製品安全点検制度）

平成21年4月から製造・輸入する「特定保守製品」に点検制度が設けられました。  
特定保守製品を購入した場合は、「所有者登録」をしましょう。



平成21年4月より前に製造された製品は法定点検の対象外ですが、お客様からのご依頼があれば法定点検に準じた点検を実施しています。  
点検費用は有料です。器具メーカーにご相談ください。

# 安全・安心に お使いいただくために



## ガス臭いと感じたら、その時の対応は！

**火気は絶対使用しないでください。** **危険**  
●着火源となる裸火、換気扇、電気などのスイッチにも絶対手を触れないでください。  
●電気のスイッチは切る時にも火花がでます。切ることもしないでください。



**火気厳禁**

戸や窓を大きくあけてガスを外に追い出して。  
●LPガスは空気より重いので、低いところに溜まったガスにもご注意ください。  
**すべての器具栓、ガスの元栓を閉めて。**  
●メーターガス栓が容器バルブは必ず閉めてください。



●メーターガス栓の位置がわからない時は、あらかじめLPガス販売店に確認してください。

ガス漏れの状況をすぐに連絡してください。

**「緊急時の連絡先」への連絡手順**  
●お名前  
●ご住所  
●ご近所の目標  
●その場の状況

**「緊急時の連絡先」の指示に従ってください。**  
●安全確認が済むまでガスは使用しないでください。

◎緊急時の連絡先は、あらかじめLPガス販売店に確認してください。◎緊急時の連絡先は、24時間対応しています。

ガス器具・換気扇等の点検・修理の連絡先（記入欄）			
品名・器具名	メーカー名	設置年月	点検・修理の連絡先
①			☎
②			☎
③			☎
④			☎
<b>LPガス緊急時の連絡先</b>		<b>LPガス販売店名</b>	
連絡先:			
電話:			
緊急時の連絡先は24時間対応しています。			

# 日々、皆さまに行っていただきたい 安全チェックのポイント!

- くさりの2重掛けを推奨
- 火気との距離は2m以上に!

**換気の確認**

- ガスを使う場合は換気を習慣に!

**CO(一酸化炭素)中毒について!**  
 燃焼器具は空気(酸素)が不足したまま使用していると不完全燃焼を起こし、CO(一酸化炭素)が発生します。COは毒性がとても強く少し吸い込んだだけでも頭痛・吐き気などがし、気がついた時には動けず死にいたる危険性があります。CO警報器の設置をおすすめします。

**使っていないガスの元栓は**

- つまみは「閉」になっているか!
- ※つまみを間違えてあけてしまわないようガス栓カバーをつけておきましょう。
- ガスの元栓のゴムキャップがついているか!

**ゴムホース(ゴム管)は**

- 焼けこげやびび割れができていないか!
- ガスの元栓の赤い線まで差し込まれているか!
- ホースバンドでしっかり止まっているか!

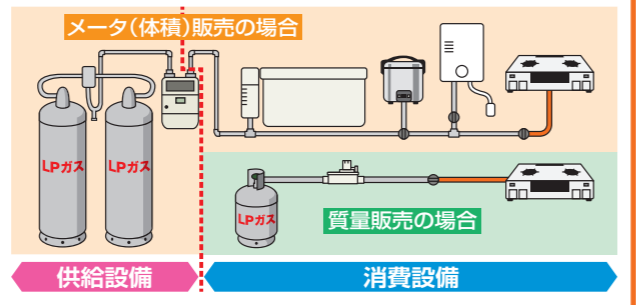
**点火の確認**  
**点火の繰り返し・再点火**  
**立ち消え**

- 点火を確認しない事故が発生しています。必ず目で確認を!
- 点火操作を繰り返して、器具に溜まったガスに引火する事故が発生しています。再点火する時はご注意ください!
- ※乾電池が切れていると点火できません。
- ※器具が点火しにくい場合は、すぐに器具メーカーに点検を依頼してください。

●LPガス容器からガスメーターの出口までは「供給設備」と呼ばれ、LPガス販売店が責任を持って点検と維持管理を行います。

●ガスメーターの出口からガス器具までは「消費設備」と呼ばれ、法律上の管理責任は消費者の皆さまにあります。

日常の点検・維持管理は、ふだんLPガスを使っている皆さまで行ってください。



**ストーブ、ガスファンヒーター**をご使用の皆さまへ

- 1時間に1~2回、窓を開けて換気してください。

◎室内に煙突(排気筒)が付いている湯沸器や風呂釜、安全装置の付いていないガス器具をお使いの皆さまは、販売店へご相談ください。

## CO警報器は ガス警報器は

- 掃除機などの使用後は、必ず電源が元通りになっているか!
- コンセントから抜けていないか!



ガス警報器やCO警報器を設置すれば、ガスの異常をブザーや音声でお知らせするため安心です。

※警報器の交換期限は5年です。

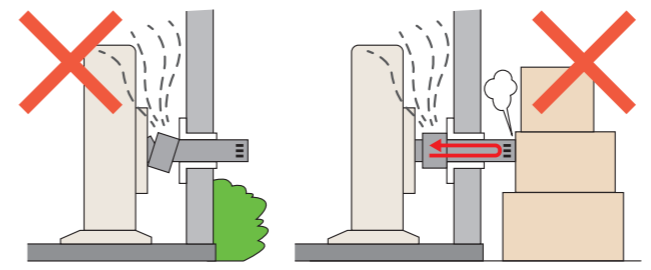
## 雪害対策

- 雪で調整器やガスメーターなどがこわれる恐れがあります。雪囲いや容器小屋の点検をお願いします。
- 雪おろしの時は、LPガス設備に損傷を与えないよう注意してください。



## 屋外から給排気する燃焼機器は

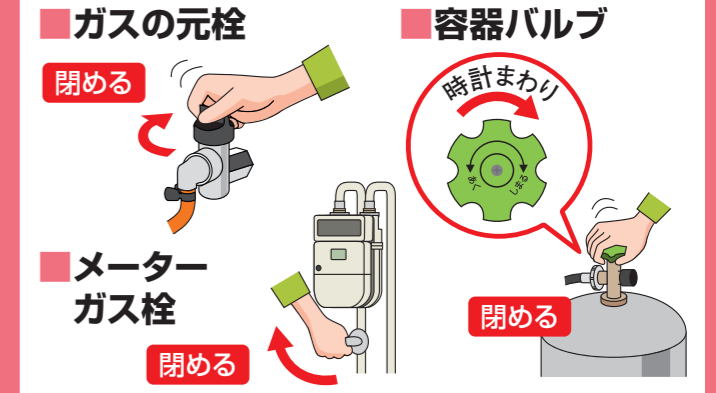
- 排気筒がはずれていないか!
- 排気口がふさがっていないか!
- 排気筒の先端が屋外に出ているか!



## 地震・火災・災害が起きたら

避難するときやガスの臭いがするときは、ガスの使用をやめて、器具栓、ガスの元栓、メーターガス栓および容器バルブをすべて閉めてください。

### ガス漏れや避難するとき



※家屋等に被害が発生した地域では、ガス漏れや容器の点検を順次行いますので、点検の際にはご協力をお願い申し上げます。

## こんなときはすぐに連絡を!

- 器具メーカーかLPガス販売店に、すぐ点検を依頼してください。
- 点検・調査は無料で行いますが、修理や改善が必要なときは有料となります。

炎 操作 器具	炎が安定しない	炎が黄色い	炎のない部分がある
	使用中に消火した	爆発的に着火する	火移りにくい
	点火しにくい	点火しない	
	異常音をたてて燃える	ガスの臭いがする	
	運転中に排気ガスの臭いがする		

## LPガスの保安業務

LPガスを安全にお使いいただくために、法律に基づき定期的に周知や消費者宅の点検・調査の保安業務を行いますが、認定を受けた保安機関に販売店が委託している場合があります。保安機関が訪ねた時はご協力をお願いいたします。

**周知**  
 使用上の注意点や事故を起さないための情報などを定期的に文書でお知らせします。

**緊急時連絡と緊急時対応**  
 ガス漏れなどの時、すみやかに対応します。

緊急時は30分以内に無料対応

緊急時の連絡先は夜間・休日も対応

年1回(または2年に1回)行います。

◎「保安業務」は無料で行います。「消費設備」の修理や改善が必要な時は有料となります。